THE WOMAN'S WEEKLY
第四巻 第五號
大正七年二月一日發行 (毎週金曜日發行)
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□無題……小橋三四子
□今議會の問題……記者
□食糧研究 食物の主要分……高木真一
□私の受けた感化「恩師漱石先生」……三宅安子夫人
□獨學成功した寺僧の妻……佳子
□南國の家より……T、K、生
□女學校印象記 女子美術の妹佐藤高等女學校……記者
□ゆとりある心……薄田斬雲
□早教育に伴ふ危險……倉橋惣三
□布巾の清潔を保つには……松宮信子
□おやつの菓子……指原乙子
□オハナシ「青い花の國」……宮本幾美子
□小說「手紙」……渡邊民子
□地中海にある我海軍……横地中佐
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘 郵稅五厘
婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

■上品で役に立つ理想的の婦人雜誌■

二月號内容でも外觀でも他に類のない雜誌

本月も賣り切れぬ内今スグ御求めあれ

婦人雜誌

既に出來
各書店にあり

◎生活難に處する家庭經濟の取方……法學博士 添田壽一
◎子女の教育と母の責任…山脇房子
◎娘には着物よりも金よりも此の寶を……平野濱子
◎私の眼に映つた夫の優れた點……江木欣々
◎生活費の輕減と食物の節約……法學博士 山脇玄
◎鑛物性の燃料…理學博士藥學博士 長井長義
◎科學と住宅建築……三浦文秀
◎文藝より觀た馬に對する思想……文學博士 幸田露伴
◎煙草になるまで……石井淳二郎
◎溫泉とラジウムの效果…土岐次郎
◎子女教養上の主要問題…岸邊福雄
◎日本婦人の讀書と外國婦人の讀書……今澤慈海
◎訪問は斯うして改めて貰らひたい……文學士 小林愛雄
◎冬季婦人の冷えない工夫 醫學博士 樋口繁次
◎耳のよい人わるい人……萩岡松韻
◎家庭とクリーニング……河村禺苦樓
◎保溫に關する衣服の衛生…吉岡彌生
◎マッチ物語(大久保好美) ◎鼻の美容(成瀨慶子) ◎梅見頃流行の婦人衣裳(森輝次郎)
◎家庭講話 贈物と御返禮(手塚かね子) ◎上げ流しの利益(鈴木初枝) ◎良き習慣をつけた實驗◎簡單な家庭治療法(須磨子) ◎茶の飲み方菓子の食べ方(山田きみ子) ◎今がおいしい牡蠣のお料理(岩崎はる子) ◎普通のお臺所で手輕に出來る洋食(大久保あい子) ◎家庭智惠袋
◎伊井直弼の佛心……鏡浦麈
◎余興室……
◎小說 若き日の挿話……三津木貞子
◎家庭小說 血緣……北島春石

外に例の通り艶麗なる石版畫面白き口繪寫眞挿畫讀者文藝は短文詩和歌俳句何れも賑々し

發兌 東京市神田區駿河臺鈴木町 **婦人雜誌社** 電話本局三一八五番 振替東京三三一六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□市場開設の機熟す

この一兩年山脇博士を初め、有識者間に叫ばれた市場開設は物價騰貴に促されて其の時期を早め、廿八日東京商業會議所に於ける時局調査會では、坂谷男を初め、堀江、鹽澤、松本の諸法學博士、井上府知事等臨席して、尠くとも一區に二ケ所位の市場を設けて、市民の便宜を圖りたいと云ふ事が協議されたと聞きます。之れより先き日本女子大學校卒業生の團體櫻楓會に於ては、昨年末から今年にかけ、母校々庭内に市場の雛形を開いて好成績を擧げて居ります。市内に常設市場が設けられて、各家庭の便宜が圖られる事も間のない事と喜ばれます。

□地中海の我が艦隊

今回の地中海海戰に驅逐艦の司令として六ケ月の苦鬪を續け昨暮廿八日凱旋したる横地海軍中佐の談だよれば、間接の戰ひとは云へ、我が海軍々人諸氏の今回の働らきは、實にめざましきものであります。佛蘭西より伊太利に、伊太利より埃及に、伊太利より希臘に四五日乃至一週間の航海に聯合軍の航海船を護送する驅逐艦は、夙夜寸隙の油斷もなく、敵の潛航艇を偵察し、漸く目的地に達して、ほつと息つく間もなく、石炭の積入機械の手入をして、また重き任務を帶びつゝ、歸路に就かねばならぬと云ふ事であります。然し我海軍の出征以來、以前は日に四五艘撃沈されて居つた聯合軍の艦隊は其後は日に一艘位に減じたとの事であります。我が軍人諸氏は下士卒に至る迄列國環視の中に、日本の武士道を汚さぬやう、正義の敵に向つて祖先の武威を現はさんとして、何れも緊張し切つて其の任務を奉じて居ると聞きます。かういふ事が多くは秘密にされて居り、一般が知らぬ爲めでもありませうが、然し僅かにしても出征軍人がある、今日の場合として、國内に在るものは、餘り暢氣に過ぐる感があります。も少し國民の間に其の痛みを頒つて、義勇奉公の誠が現はれなければなりませぬ。

□危き人智の審判

きのふ迄は袴の裳も輕らかに薔薇色の頬に鮮やかな希望を包んで人世の光明を唄つて居つた若い人が、結婚して思はぬ運命に出遭ひ忽ち苦い杯を飲む痛ましさは格別であります。殊に智識に醒めた現代の婦人は、我が一身を運命の前に犧牲にして行く事は容易くあつても、子孫の事を考へ、遺傳の方則を思つて、一層の煩悶に陷るのは、さもあるべき事であります。然しこの場合目を揚げて更に人智の計り知られぬ深い遠い聖旨の人世に編まれて居る事を心にしめられたいものであります。良き種子を蒔き、努力してこれを培ふ事は私共の勤めであります。然し育つるものは神ならでは能はぬことであります。いかに人智が啓け、學術が研究されても、神の働らきに人間の手を及ぼさうと急せる事は徒勞であります。私共の智惠はなほ淺く少さいので、其の智識の審判にのみ任せ過ぎる時は、却つて運命の捕虜になつて終ふ恐が[illegible]あります。（三四子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今議會の問題

殊に生活に關係ある事と注意すべき時勢の傾向と

□各政黨の態度

第四十帝國議會は、一月二十二日より議事に入り、本會議に豫算委員總會に、可成り活氣ある論戰が行はれて居ります。然し乍ら、多數黨なる政友會は、寺内々閣に對し好意ある中立の態度を持し、多年閥族打破を叫び來れる國民黨は、黨首犬養毅氏が政友會總裁原敬氏と共に、昨年外交調査會委員となりましてから、漸次政府御用黨の色彩を濃くし、同黨の議員高木益太郎氏の如きは、本議會に於て公然『國民黨は政府與黨である』と露骨に言明した位で、最も政府に接近して居るものと見て差支ないのであります。新政會なる一團は種々の分子を有つてゐるとは云へ、國民黨以上に政府筋と仲よしの議員が多數を占めて居るのでありますから、今議會に於て正面より政府反對の位置に立ち、政府の爲したる所、又爲さんとする所を、嚴正に批判し質問し攻擊し得るものは、加藤高明子を黨首とする憲政會あるのみですが、憲政會のみでは議會の大勢を左右する勢力がありませんから、特別な問題の起らぬ限り、現内閣は無事今議會を通過し得る形勢であります

□軍備擴張案

されば政府の提出する豫算案の如きも、大體に於て議會の認むる處となるでありませうが、今日まで議場に上りました中で我々一般が注目せねばならぬ大問題に就き少しく解説を試み、其等の問題が如何に決定するかを、將來に見定めたいものであります。先づ第一に、政府は世界の大勢に鑑み國防の充實、即ち軍備の擴張案を提出されました。海軍に於ては軍艦製造費として大正七年度に二千五百四十四萬圓を計上し、大正十二年度までの六箇年に於ては總額三億五十四萬圓を追加要求し、既に定められた豫算額を合すれば總額五億八千四百萬圓を支出するの計畫を立て。陸軍に於ては十八箇年計畫で、臨時費總額五千五百萬圓、經常費總額一億二千八百七十萬圓を支出する事とし大正七年度には經常、臨時を合し八百万[illegible]した。而して貴[illegible]議院に於ても、國家百年[illegible]擴張の緊要な事を認め、殊に海軍の擴張は米國等に於て大規模に行はれて居るのでありますから、其の對應上にも是非斷行せねばならぬとの意見が大勢を動かして居ります故、多分此の計畫に關しては原案通り可決通過するであらうと思はれます。

□歲入增收計畫

右の如く軍備の擴張を圖るに就ては、當然今迄より多額の歲入を圖らねばなりません。其處で政府は、所得税、酒税、織物砂糖消費税を增税し、清涼飲料に新税を課し、一方通行税と石油消費税を廢止して、此增廢税により大正七年度には三百四十三萬圓平年度には千七百二十萬圓の增收を得る見込みを立て。昨年十二月より實施されたる煙草の値上に依り、七年度四

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

百十餘萬圓、平年度分八百三十萬圓の増收。電報料金値上(一音信五錢の引上)小包料金の引上(普通は二錢、書留は三錢宛)信書料金を四錢とし、葉書を二錢に引上げる事に依り、大正七年度分七百十萬圓、平年度分千百四十萬圓の増收と見積り。以上を合算して、大正七年度に於ては約千四百七十餘萬圓、平年度に於ては三千七百餘萬圓の増收を見る計畫を立てたのであります。尚ほ一名『成金税』といはるゝ戰時利得税を制定し、七年度分千八百萬圓、平年度分三千二百萬圓を得る外、大正八年度以降に於て減債基金五千萬圓の內二千萬圓を國防費財源に繰入るゝ計畫であると申します。

□増税反對の聲

此の増税や官業料金引上に對しては、世間に反對の聲の大なる者ある外、議會に於ても一方に通行税等を廢止し乍ら他方に大増税を爲すは蝦で鯛を釣らうといふ遣り方で國民を莫迦にした仕打だと攻撃する者が、獨り反對黨の憲政會のみでなく、政友會や新政會の硬派議員中にもあります。然し乍ら、國防充實といふ大計畫を認める以上、勢ひ増税の止むべからざるは、何人も覺悟する所でありますから、之を總括的に否決する樣な事はありますまいが、衆議院に最も重きを爲す政友會は、郵便料の引上に反對の意嚮あり、通行税等の廢止は行はずとも可なりとするものゝ如く、國民黨は年來の主張なる通行税の廢止には無論贊成すべく、郵便料金引上其他には反對又は修正の意見を持つ如く見えますから、結局、郵便料金の引上は否決され、其他は大體に於て原案又は修正案を以て通過するであらうと觀測されます。

□對支外交攻撃

國際問題、增稅問題に次いで、最も國民の注目を惹くのは、支那に對する外交の質問戰です。貴族院に於ては政友會系の杉田定一氏が、寺內々閣の支那段祺瑞政府を援助したる事實に對し舌鋒銳く詰問し、衆議院に於ては憲政會の尾崎行雄氏、島田三郎氏等を急先鋒として、現政府の對支外交を痛擊し、屢々林公使が引合に出されましたので、目下歸朝中の林公使は再三歸任を延期し、尚ほ他に轉任の噂さへ傳へられます。對支外交の不安なるは、政友會さへ其の宣言中に述べて居る所で、確かに寺內々閣の一弱點でありませう。

□注目すべき傾向

尚ほ今議會に最も注目すべき新傾向があります。それは貴族院の開會劈頭に於て山脇玄博士の質問を初め、政友會憲政會の質問中に、我國にも現實し來れる勞働問題(同盟罷工等に關する)や下級民に對する社會政策的保護問題に亘るものが、尠なからぬ一事であります。政府は社會政策といふ樣な事については考へてゐぬと答辯した樣ですが、事實は昨年より社會政策的施設を實行して來たのでありまして、之れに對し、國民輿論の府たる議院が議論を戰はす事は當然な事であり、此點に考慮を用ひて危險なる思想を未然に防がんとするは、議會一般の進步と見て差支なからうと考へられます。最後に今議會に於ては從前の如く野卑なる彌次の聲を聞かぬと申しますが、之れまた神聖なるべき帝國議會の爲め、欣ぶべき現象と言はねばなりません。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

——＊食糧研究（二）＊——

食物の主要分

（上）蛋白質の種類に就て

海軍經理學校教授　高木眞一

氏はハーバート大學の出身で、一昨年食糧研究の爲め再び渡米して、アトウオーター營養研究所長に就て研究され、昨年歸朝されました。目下海軍經理學校に於て、その蘊蓄を傾けて教授して居られる方であります。

□米國食糧節減の六ケ條

米國は昨年四月宣戰を布告すると共に、ウヰルソン大統領はかねて白耳義人救助に派遣して置いたハーバートフーバー氏を呼び戻して、全米國の食糧監督を一任しました。氏は全米國人が一日一人が一食事に二仙の節約を行へば、一ケ年に二十億弗を生み出す事が出來ると云つて、次の六ケ條を堅く守るべき事を促しました。即ち第一小麥を節約して玉蜀黍を代用する事、第二肉類を成るべく節して、必要以外のものをとらぬ事、第三脂肪の浪費を注意する事、第四魚類を成るべく用ひて、肉類の補充となし、馬鈴薯、豆類、玉蜀黍、蕎麥、米を以て、滋養の補ひをする事、第五運輸の節約を行ふ爲めに、最寄に産出したものを用ふる事、第六食卓に無駄なきやうにして貯藏を圖る事等で、其の後米國人は、上下擧つて、其の實行に勤めて居ります。

□三方面の研究

元來食物を說くに當つては食物と經濟との關係、食物と健康との關係、及びその美的研究等三方面から研究しなくてはなりません。昨今の如く米價が未曾有の高値を現はして居る頃は米の主成分は澱粉でありますから、米より安價で澱粉に富んで居る物があれば直ちに代ふるといふ事は經濟上の問題であります。次に肉食とか、菜食、又は混食とか、消化の良否とかいふ食物の質を考へ、人々の健康を保つ爲め、所謂保健にはどれ程が必要かといふ分量を考へる等は食物と健康との關係であります。調理法や配膳の方法を考へ食堂や食卓を居心地よくし雅致ある食器を選ぶ等は一種の快樂を與へて、消化液の分泌を促がし消化を助け、間接に食物の目的を達せしむるに、効あるものを指して、美的研究といふのであります。

□食物の質と量と

扨食物の主要問題としては、質と量との研究でありますが、保健食量に就ては、英米獨の學者間に種々の說があり、我が田原、森博士の提案によるものも亦一致して居りませぬ。例へば獨逸のフォイト氏は、普通の働らきをする男子は、一日に蛋白質一一八瓦を攝取し、總熱三〇五五カロリーを要すと云つて居りますが、米國のチッテンデン教授は今から十四年前に研究の結果を發表して、普通蛋白質六〇瓦、總熱二八〇〇カロリーで充分であると稱へて居ります。この蛋白質低量率に就ては、贊成する人も少くありませぬが、一方、カーネーギー營養研究所長ベネディクト博士の如きは、有力なる反對論者の一人であつて、蛋白質攝取の分量が少なければ一人一代にとつては或は可なりでありませうが、數世を通じては虛弱な民族を生ずるに至

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ると云つて居ります。獨逸のルブネル氏の如きも、豊富なる蛋白質を攝取することは、文明國人の權利であるとまで、主張して居ります。西洋人と日本人とは體格に於ても習慣に於ても異い、風土、氣候等も異つて居るのでありますから、我が保健食量は、今後學者の根本的研究を俟つて定められなければなりません。

□蛋白質の種類

次に食物の質に就て、大切な事ではあるが、割合に世人の注意を惹かぬものは、蛋白質の性質・効用、特殊の營養素とも稱するワイダミンの事であります。普通蛋白と云へば、牛乳の中のカセインとか、鷄卵の白味とか豌豆のレグミンとか申しますが、人間の營養に對する動物、植物の蛋白質が、皆同一の効力を有するかといふに、決してさうではありません。元來蛋白質の主なる効用は、身體組織を構成し其の消耗を節減し、又は補充するにあります。カールトーマス氏は動物性植物性の蛋白の人體に及ぼす價値を比較研究しました。その成績は牛肉一〇四、牛乳一〇〇、魚肉九五、米八八、馬鈴薯七八、豌豆五六、小麥四〇であつて、動物性の方が植物性より遙かに優良なる價値を有すとし、かくの如き相違は各蛋白質の含めるアミノ酸によるとして居ります。(つゞく)

私の受けた感化(四)

恩師漱石先生

三宅やす子夫人

◀一世の靈筆に文壇を喧傳させ博士號を街に迷はせ、五十路の若さを以て、遂に昨年亡き人の數に入つた輕妙洒脫な猫のをぢさん、夏目漱石氏の俤は、もう世に見る事が能ない。電話の鈴の中へ紙を押し込んでおいて他所からの用事はきかなかつたといふ、奇行に富んだ文豪の上を偲びつゝ、氏が優しい女弟子としてはぐくまれた、三宅安子女史を、赤坂新坂町の靜かなお邸へ訪ふた。理學博士三宅恒方氏の夫人安子樣は、優しい妻賢こい母として、旣に世に知られてゐる。

◀お產に近いきうくつなお體を、いそ〳〵と二階六疊の客間へ運ばれた。そこには机と椅子と御本がぎつしり積まれてある。漱石遺墨、漱石全集が、御主人の專門である果樹害蟲と云つた樣な書物と雜居して居るのが、御夫妻の變つた方面をはつきりと描いて居る樣に思はれた。『早いものでございます、もう先生の一週年忌もすみました』恩師をしのぶ、夫人のやさしい眉根が曇つて、漱石遺墨の上へと注がれた。

三宅安子夫人

◀『私は主人の友人の紹介で先生のお亡くなりになる年の正月、始めてお伺ひしたのでございます。後になつてなぜもつと早くから伺はなかつたのだらうと、深く後悔致しました。木曜日が先生の面會日でございましたので、毎週一度其日にお邪魔に出ました。絶筆として『朝日』に『明暗』を書いてゐらつしやいました。毎日、新聞の一回分宛を午前中にお書きになるのでした。だから木曜日でも、餘り早くから伺ふとお邪魔になりますので御遠慮申して居りました。それは〳〵お客樣の多いお宅で、皆一間へ並べて、誰人にでも萬遍なくお話を續けて下さいました。私などは無口で話題を持ちませんので、むづ〳〵して居りましたが、こちらで一言申上げると、先生はそれを面白く引取つて、十言位にして話して下さいました。ほんとに人をそらさない面白い方でした。木曜日には何かしら其場で見て戴ける短かいものを書いて持つて參りましたので、勉强の爲めに非常によい刺激になりました。それについて又先生の惡る口を伺ふのも一つの樂しみでした。隨分皮肉のお上手な方でした。なほして載いた原稿は、私にとつて何よりの想ひ出ですから、大切に保存してございます』飽かず語らるゝ師のおもひ出に、おもはず聽く身も引き入れられるのであつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

獨學成功した

寺僧の妻

―自轉車で使命の爲に走る―

**

都を去る一里餘、大根畑の廣くひらけた、下練馬の淋しい木立の許に立つた見る影もない寺がある。少し許りの墓地に添つた門には荘嚴寺の三字が印されてある。住職海寶秀算(三十)が誦ずる讀經の聲は、冷たい朝の空氣をゆるがして、まどらかな百姓の夢を破るのが常である。平和な村、平和な百姓のなりはひ、而して平和な寺は、維新前の夢そのまゝに置かれてある。空に飛行機が唸つても耕地に土掘る百姓の頭腦に變化はない事の無い泰平がいつ迄此村につゞくのであらう。麥飯に梅干一つが後生大事な命の綱、命よりも金が尊い、といふ言葉を其まゝ生地で行く此村に、醒めて眞實に働きを開始した一婦人がある。婦人は海寶やす(二十五)即ち村の眠を醒ます讀經の主、秀算が妻である。

**

やす子は東京牛込區の某紺屋の娘として生れ、尋常小學の課程を終ると間もなく、十六歳の時、荘嚴寺へ嫁したのである。平和な村の生活にも、なりはひの苦しさはあつた。まして一子を儲けて母と名付けられた彼女は、切に〳〵我子の行末を想ふと同時に、自分達の生活を向上せしめねばならぬ事に氣がついた。彼女は醒めた、彼女は奮起した。僅かの智識と家事の暇をぬすんで、彼女は何物を求めやうとしたのであらう。日夜讀んで書いて勵んだのは、ある一つの職業を得やうとしたけなげな心からであつた。これからあらぬか、昨年三月と八月に實地學術共に一度で産婆の試驗を受ける事が能たのである。彼女の欣はいか許りであつたらう。

**

かゝよふ光明の裏面には、血の樣な苦心が伴つた事は、推量するに餘りある。彼女が朝まだきに家事の用事をすませて、東京の某産婆の許に迄實地見習として通ふた共間、彼女は若い婦人の誰しも持てる表面の恥しさなどは眼中には無かつた。あげ巻にきりゝと束ねた頭髪に、粗末な袴を穿ち、兼ねて一心から乘り覺えた自轉車上の彼女の姿は、道行く人の誰が目にも、異樣な幻影を描いて、飛鳥の如く飛び去つたのである。斯くて贏ち得た彼女の勝利の眼は、やがて己が住む村人の上に注れた。小兒が死なうが、金の何よりも尊い村人は、金を掛けなかつたから損はしなかつたと、平氣で小さき生の甦らざるを悲ともしない。斯うした習慣といふよりはむしろ眠れる恐しくにぶい精神は、幾多の小さき生命を取扱ふ今のやす子の目には見るに堪へられない事實となつて現た。彼女は村人の爲に捧ぐる事が自分の使命であると知つた。死せる者を弔ふ良人と、生れんとする命を助くる妻と、尊き二人の使命は、今や平和な村に更に幸福をもたらす事であらう。一人の若き婦人が、自分の子供の愛に敎へられて、かく迄に奮起するに至つた。そして眠れる村人の上に、ある温い幸をもたらさうとしてゐるのは、大きな力強い働である。

六、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

更に考へて見れば、求めやうとする者に與へられない限がない。やす子はかう云つてゐる、『私は學問が無いので、讀書をしても解らない、けれども三遍同じものを通讀すると、はつきりと意味を得心する事が能ました』と、其熱心や眞に尊いものである。彼女が勉强中は、唯求めやうといふ念に一杯滿たされて居た。當時某博覽會見物に出掛けた彼女は、綾なす美しいものは目にも入らなかつたが、硝子壜の中に入れられた醫者の參考品や、胎兒の樣などの前へ立つた時は釘附になつた樣に、小半日も彼女の足が先へは運ばなかつた。『なる程』たゞ『なるほど』と彼女は一人うなづいてゐた。生理も衞生も系統立つて學んだ幸福な人ではない彼女は、其頃熱心に耽讀してゐた產婆の書物の中に單に圖解でのみ知つた事柄を、今まのあたり實物を以つて示されてあるのを見た彼女は、研究の眼を皿の樣にして感嘆してゐたのも無理からぬ事である。現代に於て、若し求めやうとする心さへあつたならば、何物をも求められない事はない、やす子はかうした確信を得ると共に、一層自分の尊いことを知つたのである。村人のいふ慈愛の深いお產婆さん——やす子は若い身そらに相變らず、なりふりかまはず自轉車で飛び廻つて居る。曲りくねつた、細い長い田甫路を、赤い提灯の火が、波打つて走る、それは若いお產婆さんが、使命のために、働いて居る時なのである。（佳子）

消息

南國の家より

在墨國　T　K、生

久しく續きし墨國内の騷亂は今に止まず、住み馴れしエスキントラも漸く危險迫り候につき、店も農場も組合員の手に任せ、私共は遙か北方なる安全の地ノチタン村の支店に參り候。この地は水も餘り自由ならず、氣候は乾燥に過ぎ、風强烈にて甚だうるさく候が、反軍襲來の恐れなく安心に候。子供等は七年の間住み馴れしエスキントラ村の「私共のおうち」を朝夕戀しがり候。何かにつけ庭廣く、ミカン、レモン、パパヤ、バナナの各種、タピオカ、芋等も私共の植ゑしが實り、鷄や、猫や、犬や、鵞鳥、野禽など小供等の仲間多く、殊に紅に白に四季薔薇の咲き匂ひ、小鳥群れ來りて平和にさへずりし家の噂は絕えず候。啓一（五才）は此間隣家の老人が「お前は土地を持つ事を好まないか」と問はれたるに答へて、「土地などはいやだ、芋など植ゑて、澤山〳〵なつても、食ふ事が出來ない。私は鷄をかふのだ。鳥ならば反軍が來ても飛んで逃げるからよい」と申せし由に候。

此の頃は子供等の運動の爲に、牛乳を町はづれの家までとりにやり候。早朝冷水摩擦して、衣をかへてやると、身仕度して、姉のハナ子（六才）は啓一をつれてぼつ〳〵まゐり候。往復十町位、これあるべく、歸ると食時にて、食卓の祈り、讚美歌、食後は直ちに聖書を讀むと、家族順番に好みの讚美歌を撰み歌ひ候。子供等の知れるは「靜けき祈りの」（スペイン語）"Onward Christian Soldier"（スペイン語）「主よ日に日にましたまへ愛をば」（日本語）「きらめく星と輝きてぞ」（スペイン語）等に候。それから兩親に「お早う御座います」と挨拶して祝福を貰ひ候。かうして何れもの業につくのにて候。

はな子は毎日母親より定時に日課ををそはり、數學、讀書、習字などを習ひ、餘暇には母の手傳ひを致し候。啓一は鷄の番をし、菜園に水など注いでやる事を忘れず候。この間も「とうさん、牧童とは羊をかつて番をして居る時のみの名か、羊の番をしてをらない時でも牧童と申すか。自分は鷄に餌をくれてゐる間、番をして居るが、番をして居らぬ時でも、自分をパストールと呼ぶ事が出來るか」と尋ね候。

夜眠る前にはお話を一つづゝなしやり候。讀本中の面白き處などを。

「とうさん！もう天使が來て歌うたつて呉れるの？」「おねむりなさい、よく眠る子の枕元に來て天使が歌うたつて護つて下さるよ」と守り唄をうたつてやり候。

ねんねし、ねんねし、ねんねしな。
ねいりてなくるは善いお子よ
よくねるちごの枕邊に
天つ使のつどひ來て
一夜お歌をうたふでせう、
お目がさめたらあすのあさ
清きお國の俤の
うつるそなたの善き顏を
見せて父母よろこばせ。
ねんねし、ねんねし、ねんねしな。

凡ての危難より免れて、淸く健かに、豐かなる神樣の御惠みの御ふところにはぐくまれつゝ、其の御惠みを覺えて、日々暮らす事の出來るは、如何に感謝すべき事なる！（千九百十七年十二月十五日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(五) 女子美術の妹
佐藤高等女學校

▲本郷は菊坂の女子美術學校、八ツ花形の中へ美の字を書いた徽章に女美、高の字を表はしたのは、同校内に一昨年來妹として生れ出でた佐藤高等女學校の印であります。さらりとした頭髪を無雜作に束ねて、繪具箱を斜めに掛けた、擬つた女學生、それは洋畫の生徒であります。幾分髷の出かげんの袴を長く穿いた人、それは一見日本畫の人と知れます。色彩の濃い强烈な線に富んだ畫にあこがれる人と猫ぢやらしに緋鹿子の藤娘に憧るゝ人と、自ら繪の理想を異にはして居ますが、凡ての實在を其まゝ畫紙の上に描き出したいと技術を磨いて居る人達の集りであります。又別に裁縫科があります。造花、刺繍等の專門科があります。此學校の展覽會には、目醒むる許り美しいもの許りが、觀覽者の眼を奪ふのであります。

▲櫻の花びらを振りの袂に受けて、美しい繪日傘を背にして立つてゐる繪、それは玉城畫伯の筆に成つた美人畫であります。古い暗い應接間の壁に掛けられた美人畫は、明るい瞳を見張つて、幾多の來訪者を恍惚せしめたのでせう。こんな事を思つて見詰めてゐると、次の應接間との間の扉をノックして、黑羽二重のお羽織を召した、戸野みちえ先生が、愛嬌よく入つてゐらつしやいました。『マア此汚い塵と芥は：：』先生のお聲を聽きつけた若い給仕の注進で、小使がきれいにかたづけに來ました戸野先生は佐藤高等女學校長として校主男爵夫人佐藤靜子刀自の信任を得て居る方、學校では修身と家事とを敎へてゐられます。『美術の方と兩方ですから、かなり時間が苦しうございます。』と先生は言葉を切られてから、愛する學校のお話をつゞけて下さいました。

▲『女學校は出來てからまる三年で、未だ卒業生といふものが出ませんのです。今年美術の方にあつた普通科と申すのが、今年始めて、女學校の實科の卒業生として世の中に出ますのです。初まりは生徒がたつた八人しかありませんでしたが、今日はもう二百名からになりました。定員は實科が二百人、本科を四百人としてあります。女學校の特徴としては、裁縫の時間が普通よりは二時間ふえて居ります。國語と家事も數がふえて居りますのです。たゞ英語が二年迄は必須ですが、三年四年は隨意科にしてございます。英語をしない生徒達は、美術で得意として居る手藝を致して居ります。隨分手の先の器用な人がございますです』、先生はから云つて、小さい生徒達を推賞なさいました。

▲美術學校には支那の婦人が割合に澤山見受けられます。先年の洋畫の優等生にも支那の婦人が二人迄もありましたが、女學校の方にも、高等師範の理科志望の支那婦人が、傍聽生として來て居ります。『當校の敎務主任の人も私も支那へ暫く行つて居つた事がございまして、そんな關係上支那のお方とも交際がございますからです。只今女學校の傍聽に來て居る人は、理科と數學、國語等に、深い趣味を持つて、毎日熱心に聽いて居ります。若いのに誠に感心な方達です。まだ〳〵一番新しい學校だけ、重い責任を感じて居るのでございます。どうかよい結果を作つて行きたいと、心掛けて居るのです』、先生の顏には熱心な色がたゞよひ、言葉は力强い決心の程が覗はれるのでありました。鐘が鳴つた校舍の中は寂として居りました。

* * * *

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ゆとりある心

能樂の味

薄田斬雲

□立派な骨董藝術

「謡曲」即ち「うたひ」を單獨に謡ふ事と、能樂とは之を見聞する人に大變な相違を感じさせます。此頃は婦人に謡曲が流行すると聞いて居ましたが、私は最近或る舞臺で能樂を觀ました折、觀客に婦人が可なり多いのを見て意外に感じたのです。勿論能樂は新時代の藝術ではないのですが立派な箔附きの骨董藝術です、幾ら古い藝術でも眞に骨董的價値を生ずる藝術は立派な藝術として重大な意義を有して居ます。

□能舞臺で聴く謡曲

路を往く際、黒塀の内から洩るゝうたひの聲は餘り快よいものでなく白堊の西洋館とは全く調和しない氣分です。併し之を能舞臺で見ると、舞臺の構造装束、囃し、謡曲は、能く調和した重厚の風を帶んで居ます、落付き拂つた、悠つくりしたものです。或人は「義太夫の素語りは全然不具なもので、之を寄席へ出して語り物にするのは愚かな業だ」と言つて居ます。此點に關しては、曲謡の素謡ひが一層、間の抜けたものに聞えるのも無理はないでせう。凡べて藝は、周圍との調和を必要とするので、飾り氣のない、燻んだ、さびのある舞臺で聞く謡曲は、能樂者の簡素な所作と調和して、一つの完成した味を生ずるのです。

□水の味―仙の味

但し能樂の味は水の味です。味のない味です、水を味ふには夫れ丈けの心支度が無くてはなりません。私は水を味ひ得る人の心の狀態を美むのです。歌舞伎は酒の如く醉ふべきものです喜怒哀樂に心を動搖させる興味です。然るに、能樂は喜怒哀樂を超越した趣味です、生きながら寂滅の境地に沒入する趣味です。斯種の趣味は、趣味の極致です。能樂歸依者中には最初から餘り喜怒哀樂の動搖を感ずべき藝術に耳目を觸れずに、一躍して此の枯淡な能樂藝術に入つた人もあるでせう、之は俗を嘗めずして直ちに仙を味ひ得た幸運者です。我々の樣に大俗藝を片つ端しからつまみ食ひした者には、此の俗な味に飽き果てる迄は、到底安んじて仙境に入る事が出來ないのです。

□醒めたる遊心境

終日端座して、水の如き淡い藝術を鑑賞し得る人は眞實幸福ですが或は多くの觀客は「我々はまだそんな立派な鑑賞家ではない」といふかも知れぬが、兎に角終日能樂を見て居られるといふ事は其人の心の狀態が、已に水の如き微妙な味を無意識ながらも鑑賞して居られる證據なのです、其の心の狀態は、閑寂にして枯淡、餘裕あり、品位あるを語るのです。

□參禪者の三昧境

電車を五分間待つて居られない私は、自分の性急にしてゆとりない心を恨むのです。そして能樂の如き悠長なものを味ひ得る樣な伸びやかな心を修養したいと思ふのです。目の廻る樣な活動寫眞ばかり見ては、小國民になる。偶には氣の長い能樂を見物して參禪者の如き、三昧境の心を味ふ必要があると思ふのです。但し謡曲本を膝の上へ載せて首ッ引きに節博士を手入りする樣では駄目です、舞臺の表現する別天地に悠遊する樣に見物しなくては能樂師が泣きます。

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

早教育に伴ふ危険（上）

女高師附属幼稚園主事　倉橋惣三

□近來の流行

近來我が國に早教育といふ事が流行し、子供の教育に注意する人は、教育者と云はず、家庭の父母も亦之れに注意を拂ふのみならず、中には既に可成熱心に實行して居られる方もあります。元來どんなによい事でも、それに弊害が伴ふ事は免れぬ處であり、殊によく利く藥は劇藥であり、よく切れる刄は往々自分を怪我させる事がある如く、或る種の徹底力を持てる考へは平凡な事をして居る時より數層倍の危険が伴ひ易いのは云ふを俟たぬ處であります。早教育も亦此の類で、それに就て二三の所感を述べて注意を促したいと思ひます。

□結果主義に傾き易い

第一多くの早教育論に感心する人が、往々にして早教育の結果の方面のみを考へ過ぎる感があります。例へば幾歳で學者になつたとか、幾歳で大學を卒業したとかいふ事を聞いて、それを驚きまた美むといふ處があります。教育は勿論其力が結果に現はれる筈のもの故、結果を考へるのが惡いのではないが、人間の教育には結果以外の重大な事もあるので、只稀らしい結果さへあがればよいのではありません。否餘りに結果主義に終ると、教育の本體から考へれば、或る種の危険が伴ふものであります。もし目の前に出てくる結果丈け考へてよいものとすれば我々の教育は寧ろ容易のものになるので、猿でも、犬でも、山雀でも、或る藝を仕込み得る如くそれ〴〵の道を以てさへすれば結果丈けは必ずしも得られぬ事はありません。殊に私の恐れる處は、一般世人がさなきだに教育上の結果主義に傾き易く、我が國の如きは今なほ幼稚なる結果主義を、打破する必要ある時期にあるその場合に、早教育が從來の誤つた考へに理窟附けする事は、餘程危険な事と思はれます。我々も早教育が外國に行はれた或る特殊の實例に就ては疑ふものではありません。然しそれはそれとして、二三の事例を以て凡ての兒童の教育を律して行くべきではありますまい。

□教育的努力を取るべし

然らば早教育の事實に對して我々は少しの驚きも感心もしないかと云へばさうではない。只感心する處が、結果よりも寧ろ教育的努力と熱心といふ點にある事を思ひます。例へばストーナー夫人の如きは、實に子供の發達に於けるあらゆる可能性を十二分に發揮させて行かうといふ點に於て驚くべき熱心と手腕とを持つて居られます。教育上殊に家庭の教育上、母がかく迄もその子の爲、教育上の努力をなした人があるのは、我々の家庭にも非常なる力を以て反省を促すに足ります。しかもかくの如き熱心は、どこ迄も大切な子供の發達力を尊重するといふ教育上の萬古不易の原理に基いたもので、幾歳迄にどういふ事を教へ込んで見やうとか、甚だしきは普通とは違つた自己の教育上の手腕を結果に於て誇らうとする下等なる動機から出たものでは萬々無いと信ずるのであり

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ます。我々は外國に行はれた早教育の著しい實例に於て、我が國の人々がその教育的作用の價値を理解し、その精神に省る處がある事を希望するので、必ずしも結果の早くあがるか否かに於て早教育の尊重せられざらん事を切望します。

口兒童の統一的發達

次に注意したい事は、我々が子供を教育する時の困難は、兒童の統一的發達を誤らないやうにしたいといふ點にあります。換言すれば特別に或る方面の發達をさせるといふ事なら、必ずしも困難ではありません。然し終始人格の全體を顧慮しつゝ、教育する處に、人知れぬ苦心があります。然るに今日傳へられて居る早教育なるものは、その主張者の本旨は勿論さうではないでありませうが、往々にして智的方面の偏つた發達と考へられて居る事がなきにしもあらずであります。尤も我々がいかに無理をしても、人間その者が偏つて發達すべきではありませんから、いかに智的方面にのみ力を注いでも、感情意志の方面を害されるに至らうとは思はれません。然し元來困難とする統一的發達が、智的偏重の着眼點によつて、完うし得らるべきか否かは頗に懸念する處であります。

口先づ教育の原理を

かく云へばそれは平凡人に就て考ふる時であつて、早教育の希望は天才を作るにあり、たとへ偏り發達して居つても、この教育法は天才的教育を施すに足るものであると云ふかも知れません。吾人はこの天才的教育に就ては、勿論贊成であつて、決して我々の教育の希望が、凡ての人間を平凡なる同樣の型にして終ふと云ふのではない、寧ろ小さな圓滿とか、小さな型に纏つた完全よりも、その天賦の特色を期する處に、人間の偉大さもあり、教育の目的もあると思つて居る位であります。然し乍らかくの如きは先づ人間教育の普通なる原理を理解したる上に於て、初めて誤りなく行はるゝものであつて、強いてかくの如きものを作らうとしても出來るものではありますまい。或はまた我々が普通の教育を行ふて居る中に、なほ天才は天才として抑ゆべからざる力を以て、自己の道を啓くものであつて、この時に於て我々の周到なる處置を忘れなければよいのであります。凡ての人が決して凡人ではない如く、凡ての人が決して天才でもありません。少くとも我々の教育の根本原理は、この統一的發達に注意を置かなければなりません。

口戒むべき態度

要するに教育の普通の一般的原理を理解して居る人が、更らに早教育の精神を參酌する時大いに利益があらうと思はれますが教育そのものゝ原則を少しも知らずして只ものめずらしき好奇心に驅られて、流行の如く早教育に走るといふ事は、餘程の危險があると思ひます。學校教育者にしても、家庭の人々にしても、大切なる人間の子供を教育する場合に、かくの如き輕卒なる態度は、深く戒めなければならぬと思ひます。

讀者から

▲千葉縣てい子樣から「いよく〳〵お盛んでおめでたう存じます。御誌の御努力御健鬪には日頃敬服し、感謝して居ります事は、大抵の方にまけません積りでございます。學校の同僚中、かの南極探檢者として知られたる白瀬氏の令孃の如きは、熱心な御誌の愛讀者でござす。當地の智識階級の人には、廣く勸める積りで居ります。」▲青島中山征矢樣から「友なき青島の旅空にて、御誌はこよなき師友にて御座候。當地昨今割合に暮しよく候。然し緑の都も今は殺風景を極め居り、櫻咲く春の待たれ申候。」

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

布巾の清潔を保つには

松宮信子

□懸け放しの布巾

食器や食物の清潔法が、可成り行き届いたお家でも布巾は一向構はずに、臺處に懸け放しにして置く家が澤山あるのは、誠に片手落ちの事と申さねばなりません。第一塵埃や黴菌がつき魚でも焼けばその臭ひが必ずつきます。これで折角奇麗にした食器を拭くのは、再び汚いものを塗りつけるやうなもので、考へて見ればいかにも非衛生的の事です。

□一枚宛出して使ふ

私共では多年布巾は決して外に出して置かぬ事を實行して居ります。最初手拭を二つに切つて布巾にしますと、縦三つに折りこれを兩端から折つて、それをまた二つに合せて、ちやんと四角に疊み、一定の臺處の抽斗に入れて置きます。そして使ふ度に一枚宛出して、使つて終うと同時に、石鹸でよく洗つて乾かし、直ぐにしまつて置きます。臺處用の石鹸には臭ひのないアイボレを使ひます。この布巾を洗つたシャボン水は、無駄にしない爲めに、瓦斯七輪の覆ひの汚れなどを序でに洗ふとようございます。

□古い布巾は

布巾を乾かすには、大抵火鉢の火でして終ひます。埃のない日當りのよい處に干せば、なほ結構です。かうして置くと三ヶ月は餘り色も變らずに、奇麗に使へます。少し鼠色になり、地も薄くなつたものは、二三枚重ねて縫つて、膳をふく布巾にして、また一としきり使ひます。いよ／＼薄くなつて、ぼろ／＼になりかけたらば、よく洗つて乾かして置き、一つ處にしまつておけば、或る物は壊れ物の器物を包んでもよく、或る物は靴磨きに使つても、軟らかくて至極使ひようございます。

□器物を包んで拭くやう

なほ日本の食器類は小さうございますから、手拭半分の大きさでも、手をつけないやうに包んで拭けますが、西洋皿やその他大きなものを取扱ふ折には、やはり西洋布巾のやうな大きなものを使はなくてはなりません完全にしやうと思へば、一度の洗ひ物に二枚を用意し、洗ひ桶も二つを調へて、下洗ひして、熱湯に一寸突込んで、匕等は平らに置いた布巾に並らべて水を切り、これをもう一つの布巾で拭くやうにしたいものです。日本の漆器類なら、是非二枚用意して、一枚は水を切る爲め、一枚は奇麗に上拭きをする爲めに使はなくてはなりません。

お化粧問答

問　お正月に餘り濃化粧をしましたせいか肌が荒れて困つて居ります、療法を。（芝　きみ子）

答　大分お顔や手足の荒れる爲め此頃になりますさ、お困りの方が澤山ございますやうですが、度々申上げた通り平素肌を、大切にし、寒さを恐れぬやうに、なさらればなりません。それには朝クラブ洗粉で御洗面の後、直に一番よくきくアレ止め兼用の美身劑クラブ美身クリームをお顔や手足に擦込んで置きますので、斯樣な簡單な方法で絶對に荒れを防ぐ事が出來るのですから常にお忘れないやうに、此方法をお勧め致します。尚お寢みになる前、幾分か多い加減に右のクラブ美身クリームをお塗りになつてお寢みになればお顔も手足も、荒れるやうな事は決してございません。

問　一番手早く出來るお化粧法をお教へ下さいませ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おやつの菓子

手輕なもの二三種

帝國女子割烹學校主任　指原乙子

餡菓子屋の裏を覗けば、菓子は口に入らぬと申しますが、經濟上からは勿論衞生上から、家庭のおやつに使ふ菓子は、手作りがよいと思ひます。左に手輕な、經濟な家庭菓子の二三種を御紹介致しませう。

□薩摩芋の羊羹　薩摩芋二百匁、メリケン粉三十匁、砂糖百二十匁、の材料を用意して置きます。先づ薩摩芋を奇麗に皮を剝き、二三分の厚さに切り、水をかへてよく洗ひます。別に鍋に水を入れ、強い火にかけて沸騰させ、芋を入れて茹で熱い中に裏漉にかけ、三十匁のメリケン粉（大匙にて三杯）と百二十匁の砂糖（大匙六杯）をよく混ぜ合せ、蒸籠——無ければ味噌漉しにてもよし——に押枠を置き、（押枠がなければ、笹折の底を拔いたものでも代用が出來ます。）布巾を敷いて材料を入れて平らに押へ、四五十分間蒸します。冷えるに任せて布巾をとると、羊羹のやうに固りますから、これを程よく切ります。

□きんつば　當時小豆は高い上に、手間もか丶りますから、晒餡を使ふことに致しませう。先づ晒餡一袋分を一旦たつぷりの水に入れて沸騰させて漉し、その餡水を袋に入れて漉すと、日向臭いのがとれます。かうして出來る餡の材料が三百七八十匁になります。これを鍋にとり、砂糖二百匁、鹽を小匙中杯位入れて練り合せると、味のよい餡が出來ます。この頃ですと一度作れば二三日は持ちます。

先づ餡を二錢銅貨より少し大きめに丸め、丼にメリケン粉大匙六杯をとり、水五勺を入れ、木杓子でかき回して軟かくべと〳〵にします。これを二三十分ほつておき、後先に丸めた餡を左の掌におき、メリケン粉の練つたのを少しとつて上にのせて、延しながら包みます。別に底の平たい鍋に、胡麻油をよくしいておき、これに餡を包んだのを置いて指で平らに押へ、薄刃か何んぞでひつくり返へして燒きます。

□いが餅　きんつばに使つた餡の半分でいが餅を作つて見ませう。先づ上しん粉一袋分に、たぎつた湯を入れ木の杓子にてよせて、手ごろになつたら、手で揑れて取扱ひよい程度よりは少し軟い程に致します。これに砂糖を大匙一杯混ぜ、揑れたもの丶十分の一をとり、之れに食紅を入れてよく混ぜておきます。初め餡を丸め、その數丈け餡と同じ大さにしん粉をちぎり、食紅を入れた材料をも亦同じ數に小さくちぎつておきます。先づ餡を掌にとり、しん粉の皮の上に一寸食紅を入れたのを置いて、延ばして包み、磨いた米の上に表面を一寸押へて付けると米がつきます。これを蒸籠に布巾を敷いた上に並べて蒸します。米のふけたのを度さして下ろします。

□正誤　前號十二頁掲載の「衛生に叶つた濕布の拵らへ方」の圖解中、上部脇の下に當る部分を程よく丶る事を落しましたから.此處に正誤します。—記者

答　お化粧をなさるには、其前に生地を整へるため、手水をお使ひになるのが普通ですが、其時間もないと云ふ大急ぎの場合には、近頃發見され大好評を博して居りまする、中山化學工業所新發賣の化粧用化酸過水素水を脱脂綿に含ませ、之でお顔をお拭きになりますと、肌の垢も、脂肪も面白いやうに取れまして、而もお顔の色は不思議と白くなる効果を持つて居ります。（但し此際眉毛や睫毛や髮の毛に過酸化水素水が付かぬやう御注意なさらなければなりません。）次に一番よくきくアレ止め兼用の化粧下クラブ美身クリームの少量をムラなくよく擦込み其上をハンケチかタオルで輕くおさへ、それから清楚な高尚な神彩を現はすクラブ水白粉で平常のやうにお化粧をなさいますれば僅か二三分で立派なお化粧が出來上ります。

（木瀬　芳子）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青い花の國

(三)

幾美子

仙人は王を抱いては、毎朝塔に登つて、紫の海より徐々と上つて來る美い太陽の出を見るのでした。そしてこれが又、王の生涯の記憶となつたのであります。王が「マヽ、頂戴」といふ位になつた時分のある明方のこと、仙人は「若様々々」とゆり起して、自分の長い灰色の外套の中に包むで、例の塔に連れて行つて

「今直ぐに御太陽様が上つて參ります。しまするど、夜が明けて世界は、はつきりと眼を覺ますのでムいます。さあ、若様その不思議な業を御らんなされ。」

小さな王は小さい首を持ちあげて、ぢつとながめました。王はまだほんの五ッ六ッしか言葉を知りませんでしたが、仙人の云ふことや、することは何んでも分りました。

山の下、はるか向ふに、眠つて居た濃い紫の海が、見て居る中に色が變つてきました。空も亦次第に白むで、陸の上にも水の上にも柔かい日光がすう〳〵とはつて來ました。小さい浮雲までがのこらずばら色になりました。やがて黄金の光が海のふちから、チラリッと浮き上がつたかと見る間に、波の上にキラヽヽと踊り上つて だん〳〵に高く、だん〳〵にまぶしく輝いて來ました。王は「アッ」と云つて、小さい手を「スッ」と突き出しました。

とたんに王の側で「ヒユー」とひどい音がしましたので、王は驚きのあまり、仙人に抱きつきました。仙人は、

「え、あれはな、鷹と申す鳥で、私共の友達でムいますよ。今眼がさめて、あの赤く燃え初めたお太陽様にかけて行つて、御あいさつする所なんでムいます」

王はやつと安心して、まだぶる〳〵躍つて居る金色の光を見つめはじめました。

「あの様にして毎日々々夜明には、お太陽様が上つて來るのでムいます。さあ御一所にあれを見乍ら、手前がお太陽様の御話を御きかせ申しませう。」

「私達があんよで踏みまするあの土の中は、まつ暗なのでムいます。その暗い冷い土の中に、小さい粒が澤山眠つてゐます。そこへ今上つて來ましたあのお太陽様が、毎日々々あゝして出て

十四

來ては温めますると、初めは小さなお顔をキヨロ〳〵と出して來ますが、しまひにはそれが一面に脊の高い麥の穗や、稻になつて、世界中の人達の御飯になるのでムいます。それからあの奇麗なお花も草もみんなおなじことなのでムいます。あれあそこに大きな木が見えませう、あれもやつぱりさうでムいます。夏になりますと、あれに葉が一ぱい茂り、涼しい風を送つて呉れるのでムいます。ありがたい事ではありませぬか、若様!」

と話つゞけた仙人は、沁々と考へて居た後で

「然し若様、此世の中で幾人か此不思議な力をありがたいものと御禮をしてるものがありませ若様、あなた様は決して此お太陽様を御忘れあつてはいけません。御あるきになる時はいつもお頭を高く々々持ち上げて、時折天の方を御らんあそばせ」と云ふのでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（五）

渡邊たみ子

精さんならば黙つて、夢見たやうな昔の思ひ出をきいて下さいますわねえ。

ふるいお友達の大かたは、私と同じやうに人妻となつて居ります、そして又私と違つて人の母となつてる方が多いので御座います。松野さんをとほして貴方は「お子様を御大切に」と仰言て下さいましたけれど、私まだ母と呼ばれる光榮を持つ事が出來ませんのですよ。「まだ」と云ふ語を使ふ丈、未來に希望をかけて居る事を御承知下さいまし。私の天女時代を御存じの貴方は、まだ見ぬ自分の子供を待ちこがれて居るなど丶云ふ事はさぞ可笑しく思召すでせうね。ですけれ共、今小さな子の母親になつて居るお友達を見ますと、氣の毒なやうな氣がせずには居られません。集まればお襁褓の事、お產の時のお話しなどが重な話題で、少女時代の美しい夢語りなぞ、誰一人として口にするものもないのです。殊に此頃は物價騰貴の苦しい事より外には話の種と云ふものがない位、それは干からびた、霑ひのない年增女になつて居るのですつまり、過去の思ひ出にふけつたり、女とは云へ今の時代に、ぢつとしては居られないやうな氣がしたりするのは、實際に忙はしいと云ふ事の味を知らない、空つぽな現在を持つて居るもの丶、贅澤な特有物なので御座いませうか。

さて、筆は昔に歸ります。

精さんが三度四度と土曜の晩など御出でになる間に、私は本當のお友達としての精さんを見出すやうになりました。貴方の瞳は淸らかに澄んで居ます、貴方の態度は飽くまでも眞面目でした。理科の方に似合はない冥想的な貴方と、文學、音樂、芝居、あらゆる事に趣味を持つて居る話好きの花やかな嫂とは、よく御話しがはづんだものでした。兄の留守勝ちな宅の茶の間で、莊重な聲でポツリ〳〵と御話しになる貴方と、生粋の東京辯で流れるやうに物云ふ嫂との顏を見ながら、默まつて三歲になる甥を遊ばせて居る私を、貴方はどんなに御覽になつていらつしたでせうか。

小さい時のやうに手を取り合つたり、只二人切りで語るなど丶云ふ事は絕對になくつても、心だけは昔に優る親しみを持つて居たのでした。同じ級の同い年で、「三つ組みの御親友」とうたはれて居た程の二人の親友よりも、もつと安心な、賴もしいお友達として信賴して居りました。

「君と我との愛や地上のものにあらず。」

など丶本氣で書いてよこすA子さんよりも、武骨な貴方が、咎める樣に

「今日は元氣が無いやうですね、どうしたんです?」

と仰言る方が信實の籠つて居るやうに感じられるので御座いました。

全く其頃は元氣が無いと他目にも見えるのは無理のない事でした。晩秋の詫しさが身にしみ〳〵と覺えられて、晴れた空の樣であつた心を何時か黃昏れてゆく樣に暗らくなり、蝶々か、小鳥のやうに自由であつた私の世界は、せまい寂しいものになつて行くやうな心地になつてまゐりました。

十五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「何の爲に生れて來たのだらうか」
「自分の本體は何であるか」
「どうしたら信仰が得られるであらう」
と云つたやうな問題が頭腦の中に湧き起つて、重苦しく物を考へさせられるのでした。霞の中の花を探がすやうな心持ちで、神を求めて居た憧がれの時代を去つて、眞劍に何かを掴まなくてはならぬと云ふ要求が衷心から起つて來ました、そして其の掴まなくてはならない「何もの」かゞわからないので、私の心は暗く、重く沈んで行くのです。

　　荒野の原、道もなく
　　踏み分け兼ねつゝ
　　たゞずめる此の憂き身を
　　あだは嘲み笑ふ。

と云ふ歌などロ吟んでは泣き度い胸を押へ／＼、夜道をたどるやうな心持ちで活きて行くので御座いました。何か事件が起つて其の爲に煩悶するのでしたら、事が片付きさへすればよい譯ですけれど、思想上の事は容易く解決は出來ません。思想と申してもたかゞ十七の小娘の事ですもの、今から思へば實にあどけない、何の深みもないやうなものですが、其の時の身になつて見れば大變なもので御座います。今までは恍惚と、何處ともなしに眺め勝ちだつた私の眼は、ぢつと据ゑられて一つの處を何時までも／＼瞻めて居るやうになりました。

　菊日和の、ぽか／＼と暖い或る日の事、お琴の御稽古日でしたのが、御師匠さんの都合で御休みになりましたので、豫定の時間よりはかなり早く學校から歸りますと、廣くもない家の中は森閑として
「叔母ちやま、お歸りッ」
と彈丸のやうに玄關へ飛んで出迎へる筈の甥の影さへ見えません。茶の間には長火鉢の火が深く埋けられてきちんと片付いて居る。臺所もちやんと戸締りがしてあるので、私は不思議に思ひながら二階に昇つて見ました。そして日當りのよい椽側に、椅子に腰かけて本を讀んで居る青年を見出しました。
「おや、精さん」
「あゝ園子さん、早いですね。お姉さんは僕を留守番にしてお出かけになりました。竹も浩ちやんを背負つてお供して行つたんです。日本橋の方へ買物に行くと云ふ事で。今日は貴女は五時過ぎでなければ歸らないから、それ前には歸つて來ると云つて居られたんですがなア」
早く歸つたのが惡かつたと一寸思はずには居られないやうなおロ振りにきこえました。
「濟みませんでしたわね」
留守居して頂いたのが濟まないのか、私の早く歸つた事のお詫びなのか、何方つかずの御挨拶して其のまゝ階下へ降りやうとしたら
「一寸待つて下さい」
呼び止められて振り返ると

十六

「貴女も御懸けになつたら如何ですか。僕此の間から伺ひ度いと思つてる事があるんです。」
二人は正向に相對しました、正しく、眞直に。かうした場合、若しも貴方の外の人でしたら、無論私は其場を去つたに違ひないと思ひます。何故と申しますとあの年頃には、從兄などの血族のものを除いては異性に對する心持が……………つまり若い娘に對した時の青年の眼には、一種不純な閃きを帶びて居る事を感じない譯に行きませんでしたから。

　それは娘が若い男に對した時自然と生ずる羞恥や嬌態と同じものかも知れませんけれど、それすらもいやらしいものに思つて自分は決して表はすまい、媚を含んだやうな態度は微塵もあつてはならないとつとめてぶつきらぼうに、率直にと振舞つてよく利く眼だとか、千兩の價値があるなどゝ許される自分の眼

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さへ邪魔者のやうに思つて、成る丈冷やかに〳〵と心がけて居るのでした。

地中海にある我海軍

▲我が海軍は目下地中海に司令官佐藤海軍少將以下下士卒に至る迄、凡そ二千餘、船としては約十何艘出動し、昨年春以來**英領某地を根據として活動して居ります。余は驅逐艦司令の命を帶びて、昨十二月迄約六ヶ月間出征して常に四隻の驅逐艦**を指揮しつゝ、護送せる船は凡そ百四五十艘、海上三萬浬を走つて居ります。此の間潛水艇に出會した事が五六回、二回は確かに撃沈し、あとの數回は逃がしたか沈めたか分らぬのであります。護送の船は只一回不幸にして、敵の潛航艇にかゝりましたが、沈沒に先つて、驅逐艦は必死に救助しました。蘇生の喜びを得た人々から、心からの感謝の聲を聞いた時は、眞に我が困難を忘れる程の愉快さでした。

▲御承知の通り驅逐艦は五六百噸から千二百噸位のもので、三十浬以上も走るものがある輕快なものであります。潛航艇は恰も魚のやうな格好をして只蝸牛の眼のやうな、潛望鏡を、海上二三尺の處に出して、敵艦隊を狙つて居るのであります。この潛望鏡を見出した驅逐艦は、全速力を出てこれを目がけて、自らぶつつかるか、または爆彈を投下するのであります。僅かに海上二三尺の棒を見落すまじと望遠鏡をさゝつて、朝はほの〳〵東天の白み渡るを待つてこれを見護り、夜は物の見え得る限り立ち盡して、心を配つて居る事は、實に容易な業ではありません。殊に雨の日風の夕などは其の見難き事はお話の外であります。遇々潛航艇が呼吸の爲めに水面に浮び出づる時でも見やうものなら、撃沈には好都合でありますが、敵もさるものなか〳〵驅逐艦に姿を見せませぬ。夜の間にも潛航艇に襲はれる不安を思ふて、到底安眠の暇はありません。

▲かうして四五日乃至一週間を海上に過し、無事港に護送し終ると、息つく間もなく、機械の手入れや石炭、油の積入れを行つて、また歸路を護らなければなりません。兵員はたとへ上陸しても、言葉の通じないのと、物價の高いのとで、殆ど何の娛樂を求める事もなく歸艦しなければなりません。殊に病氣となつて病院に入る際は、一層同情すべきであります。手まれ足まれで、漸くその疾患を告げるので中には痛みに手の屆かぬ事が往々あるのです。餘程の重病や、多人數の場合には通譯の士官が付いて行きますが、普通の疾患では、一々之れに付いて行く暇がないので、病兵士は宛然孤島に獨り取殘さるゝ不自由さを覺ゆるのであります。（橫地海軍中佐談）

診察時間 自午後一時 至同九時
細谷ひで子 齒科醫院
四谷區麹町十一丁目十二番地
細谷ひで子

弊店の特色
御召 織式 縞染
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候
中澁谷六百十八番地（玉川電車道西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

東京 女子醫學專門學校 生徒募集
○募集定員第壹學年壹百名○入學資格高等女學校卒業
○入學願書提出期限三月三十日限
○詳細ノ規則ハ郵劵參錢ヲ要ス
東京市牛込區市ヶ谷河田町 電話番町二〇一九、二九九七

シンガー裁縫院 生徒募集
●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修 ●毎月五日迄入學

十七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□兩陛下葉山行幸啓　天皇、皇后兩陛下には、廿七日午前九時四十分東京驛御發輦、同十一時五分逗子驛御着車御機嫌美しく御用邸に入御遊されました。

□特殊小學校へ御下賜金　大森皇后宮太夫は、畏き邊の命を奉じて、此の數日來下谷萬年小學校、淺草玉姬小學校及び東京市施療病院を視察いたしましたが、その視察狀況を詳しく　皇后陛下に　言上に及びし結果廿六日前記兩校へ各金二百圓、特殊小學校後援會へ金三千圓、施療病院へ二百人分の衣服地に裁縫料を添へ御下賜の御沙汰がありました。　細民を憫ませらるる御仁慈のほど畏き極みであります。

●第四十議會開議　休會明けの第四十帝國議會は二十二日より開議し、同日寺內總理大臣、本野外務大臣、勝田大藏大臣の施政方針、財政方針には例の如く兩院に於て演說されました。貴族院にては山脇玄氏の勞働問題に對する質問、杉田定一氏の對支外交質問などあり。衆議院にては政友會の床次竹次郎氏增稅計畫、國防計畫、對支外交等に亘る質問の第一矢に次ぎ、憲政會總務の尾崎行雄氏の戰爭の目的其他に關する長演說等あり第一日を終りましたが、第二日の二十三日本會議には政友會の山本悌二郎氏、憲政會の片岡直温氏の長質問等があり、質問戰を終りました。

●獨逸宰相の演說　獨宰相ヘトリング伯は、獨逸帝國議會委員會に於て一大演說を試み、英國首相、米國大統領の聲明せる所に答へ、結論に於て、要するに英米側の態度は尙ほ勝利者の態度である、獨逸は贖罪的難行を爲し、改革を行ふべき約束を與へなければならぬとするものであるが、彼等は先づ此の態度を棄てねばならぬ、と云ひ國民に向ひ吾々は益々一致團結して幸福ある平和を來らすべしと主張して居ります。

●獨、墺の形勢　露國過激派政府と獨墺との講和談判は、舊臘來、ブレスト・リトウスクに於て開催されて居りましたが、獨逸の强硬なる主張に依り一頓挫を來し　目下談判中止の姿であります。一方墺匈國に於ては主要都市に同盟罷業頻發し、平和を望むの聲盛んなるより、同國政府は獨逸を除くも露國と講和をするの用意ありと聲明したと傳へられ、獨逸伯林には前週水曜より木曜日に亘り市內に非大なる暴動が起り、暴民等は平和を絕叫しつゝ市內を行列したと報ぜられます。

●警視廳と細民　警視廳では物價騰貴の今日、社會政策及び犯罪研究の必要上、細民名簿を作る爲め、舊臘來細民の調査をして居りますが、細民と稱せられる者は、二人で月收合計十四圓以下、三人で十七圓以下、四人で十九圓以下、五人で二十一圓以下、一家六人以上の時は一人に對して四圓を超えざる收入を標準としたのださうです。

●渡米問題の解決　米國領事館の旅券裏書中止問題に關し、廿二日に至り米國政府より回答來り、旅券裏書の中止は獨墺兩國生れの外國人にのみ適用されるものであつた事が判り、日本人は元より聯合國民は新取締法に全然關係ない事が知れました。此の騷ぎは米國政府と本邦駐在米國領事館との間に行はれた電文の誤解より起つただうです。

●小學校長を米國へ　過般實業の日本社より全國小學校長十名を渡米せしめましたが、廿二日開催されたる東京市教育會長高木兼寛男主催の市內十五區教育會長招待懇話會席上、教育刷新の目的を貫徹する爲め市內各區一名宛推薦せる小學校長を約二百日の豫定にて米國へ派遣視察せしめ樣との件を全會一致にて可決されました。孰れ廿九日各區教育會長を市役所に召集し具體的の方針を定むる由です。

●軍艦筑摩の凱旋　昨年三月より南太平洋方面に出動してゐた軍艦筑摩は、廿六日佐世保に凱旋しました。同艦に坐乘してゐた小栗中將は數日前母堂病死せる爲め直に東京に歸りました。

●報効丸米國へ安着　僅かに五十八噸の小帆船報効丸は、橫濱出帆後五十三日目なる、二十四日米國シャトルに安着したと報ぜられます。小艇航海の新記錄であると云ひます。

●春日艦の坐礁　巡洋艦春日は南洋方面に行動中、一月中旬荒天の爲め、蘭領印度に屬する島嶼の一角に坐礁しましたが、乘員一同は無事、近く離礁の見込みであると申します。

●歐洲戰の戰費と死者　長瀨鳳輔氏の語る所に依れば、過去三年有半の歐洲大戰にて各國の直接戰費は概算二千二百億圓で、之を十圓金貨で數へると地球の赤道を十周して尙ほ餘りあり、戰死者に至つては昨年八月まで敵味方合計七百萬人に及び寢棺を一直線に並べると巴里から浦鹽斯德まで續くほどだと申します。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●外國人取締令　內務省は廿四日省令を發し、我が國に渡來する外人にして旅券又は本人の寫眞を添附せる國籍證明書を所持しない者とか日本の利益に反し敵國の利便を圖る虞ある外人に對しては警視總監及び各地方長官は其入國を禁止する事を得と規定されました。

●敎科書の第三種　文部省の國定敎科書は今迄二種ありましたが、豫て編纂中であつた第三種敎科書は、幸田露伴博士の執筆にて、此程完成しました。地方に依り右三種の中何れでも撰擇し得るので、東京府では第三種を使用する事になつたさうです。

●寺尾博士に住宅贈呈　來る二月二日還曆祝賀會を催される、法學博士寺尾亨翁に對し、翁の門下生等より一萬餘圓を費めて成れる住宅を贈呈しました。

●手島精一氏逝く　前東京高等工業學校長にして同校名譽敎授であつた。手島精一翁は廿一日夜持病の喘息にて永眠されました。翁は前後四十餘年の長き敎育家として邦家に盡され其實業敎育上の功績は實に大なるものでありました。享年七十。

●吉田東伍博士の死　大日本地名辭書、倒叙日本史等の大著述に依り文名高き文學博士吉田東伍氏は、療病の爲め銚子町に避寒中、終に二十二日夜尿毒症にて逝去されました。行年五十五。

●米價の暴騰　廿三日東京白米小賣相場は無砂一等米一升三十三錢五厘で常な高値です。昨秋の收穫が割合に豐な

[illegible]さやうですが、一方には人爲的に買占[illegible]ごの事實もあるらしく、政府に暴利取締令に依り大阪仲買人岡半右衛門に諭告を發し、各地取引所に就き米買占の事實を取調べましたが、仲介人等は之に對し反抗の態度を取りつゝあります。

◉青年團の演說會　全國青年急進團の主催にて廿五日青年會館に開かれた靑年は自働車二十臺に分乘して議會に對し文官任用令並に治安警察法の撤廢及び普通選擧の三件に關する請願書を提出すべく勢揃ひをしました折柄錦町署の警官二百五十名に解散を命ぜられました。

●女優に溺れる學生團　近來學生間によからぬ風評の多いのは誠に寒心に堪へぬ事ですが、最近には中學生間に俳優を贔負にする風流行し、某々女優等に對し何々會などいふ後援團を作り、其會費を得んが爲めに父兄を欺いて金品を持出す等の事知れ、其筋にては三十四名の中學生を檢擧說諭を加へました。

◉初花內侍の事　六年間宮中に勤め此程お暇出でたる權掌侍初花の內侍烏丸花子（二五）の君に目下從兄に當られる武者小路子爵邸に起居しておられますが、何れ良緣を得て結婚されると傳へられます。

◉櫻楓會のバザー　第三回格安バザーを廿七日母校日本女子大學校の校庭の一部を借りて開催、主任出永滑子女史は態々京阪地方迄出張して仕入れをなし、醬油、炭、砂糖、鰹節、毛布、野菜類等凡てにて四千五百圓の仕入れをなし、之れに出張の旅費、及び五分の利を加へても尙市價より三割安に賣り捌いた事とて、二時間も經たぬ中に、凡て賣り盡しました。次回は來月中旬を期して開催の筈です。

●太刀山引退相撲　稀代の大力士太刀山峯右衛門の引退相撲は、廿六日より三日間、九段招魂社境內にて、擧行されました。

□降雪　二十三日今年二度目の雪がありましたが、二十八日朝には東京としては珍らしく二寸九分の積雪を見ました。

個人消息

▲小野こう子　大正二年造花硏究の爲め農商務省より佛國に派遣されたる女史は廿八日熱田丸にて歸朝しました。

▲田中錦子（四郎左衛門氏母堂）　廿八日朝肺炎にて逝去。享年六十一。二月一日兩國回向院にて葬儀擧行。

編輯室より

▲各地の大雪で交通の便を阻害された上に、地方の郵便局で人不足の折柄、正月の特別嵩む郵便物の配達に、幾分かの混雜を免がれなかつたと見え、昨暮三十日に發送した新年號が、帶封脫落して昨今戾つて來たものなどがあります。不着の方はどうぞ御遠慮なくお仰つて下さいまし。直ちに發送致しますから▲久し振りに雪が降つて、巷の子供等は喜び合ひましたが雪達摩を拵らへる間もなく消えて終ひました。別項のお話を伺ひに女高師に倉橋先生をお訪れしますと、「よいものが降つたさけさは樂しんで來ましたのに」と、もう消えやうとする雪を見て申されました。熱心な兒童敎育家のお言葉として面白く感じました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表	
△壹部	金五錢（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）	金二十錢
△三ヶ月（十三部）	金六拾錢
△半年（廿六部）	金壹圓拾錢
△一年	金貳圓廿錢
△外國一年分	金參圓

廣告料	
△特等（表紙の二、四）	金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）	金廿五圓
△貳等（色紙の表側）	金廿貳圓
△參等（色紙の內側）	金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲送金の爲替名宛は必ず東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷人
印刷所　東京市京橋區銀座四丁目一番地　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麴町區三番町卅番地(市ヶ谷見附内)
電話番町 六二番 五一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱(從停車場半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

(入院隨時)

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

東京至誠病院

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓(ピアノ個人教授も需めに應ず)

英語專門私立 櫻井女塾

本郷區彌生町三番地(電話小石川二六九一番)

家庭衞生講習會

一、目的 家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部(電話芝一七五三)に申込まれたし。

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
(電京 二二三一番)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA